

## 平成29年度 第2回豊南地域会議（わくわく事業審査会） 会議録

- 日 時 平成29年5月11日（木）午後6時30分～午後8時35分
- 場 所 豊南交流館 1階 大会議室
- 出席者
- |       |        |                 |        |
|-------|--------|-----------------|--------|
| <委員>  | 天野 昭一郎 | 市川 繁            | 稲垣 令一  |
|       | 大濱 繁之  | 近藤 克己           | 瀧上 久   |
|       | 土井 泰久  | 成瀬 潔            | 西口 武彦  |
|       | 西山 修美  | 稗田 猛            | 松岡 ミネ子 |
|       | 真鍋 淳子  | 三尾 良介           | 宮川 尚子  |
|       | 宮下 敏夫  | 吉森 則雄           |        |
| <欠席者> | 浦部 剛史  | 坂田 一浩           |        |
| <交流館> | 梶 いづみ  | (豊南交流館長)        |        |
| <事務局> | 小澤 都司子 | (挙母事務所長兼地域支援課長) |        |
|       | 中根 裕之  | (地域支援課副課長)      |        |
|       | 大澤 学   | (地域支援課副主幹)      |        |
|       | 梅村 美紀子 | (地域支援課担当長)      |        |
|       | 勝上 奈津希 | (地域支援課主事)       |        |

### ■次 第

- 開 会
- 豊田市民の誓い唱和
- 会長あいさつ
- 来賓あいさつ
- 1 平成29年度わくわく事業プレゼンテーション
  - 2 平成29年度わくわく事業審査
- 閉 会

### ■議 事（要約）

#### 1 平成29年度わくわく事業プレゼンテーション

申請4団体・6事業について、各団体が事業目的、内容等について5分間のプレゼンテーションを行った後、地域会議委員との質疑応答を行った。併せて、委員から団体に対して活動に対する意見やアドバイスが発言された。

##### ①丸山まちづくり協議会『みんなで子育てを楽しむ地域づくり事業』

事業目的・内容：子どもの健やかな育ちを促進し、親同士がお互いに学び合い、支え合い、子育てを楽しめる場をつくる。また、子育て世代と区民との交流の場を設け、子育てをサポートできる地域づくりを目指す。

質疑等：保険は会員だけでなく、参加する子どもたちも加入しているのか。

回答：親子などの参加者を対象とした「ボランティア行事保険」と会員・子育てサポーターなどの活動者を対象とした「ボランティア活動保険」に加入している。

#### ②水源公園を愛する会『矢作川沿いお休み場の景観づくり事業』

事業目的・内容：花壇整備等を通じて、自治区内の皆さんの交流を図り、水源公園を訪れる人たちの癒しの場とする。

質疑等：座った人が花壇を眺めて楽しめるように、ベンチ等のレイアウトを見直してはどうか。

回答：利用者の声を聞きながら検討していきたい。

#### ③平山地区 ボランティアの会『平山和太鼓 技能継承事業』

事業目的・内容：地域のイベントに貢献し、伝統を守り明るい街づくりに取り組む。自治区としては難しい年間を通じての活動を団体が行き、街の活性化に貢献する。

質疑等：小学生と中学生と一緒に練習して、交流できるような機会はあるか。

回答：合同で練習する場合もある。

質疑等：発表会も年に何度か計画されていて、とても良いと思う。これからもがんばってもらいたい。

#### ④丸山まちづくり協議会『地域の絆を深める花いっぱい事業』

事業目的・内容：花壇の保守を通して、自治区内の環境美化を図る。また、人々にうるおいと区民の皆さんに交流の場を提供する。

質疑等：活動を続けるうえで、メンバーの高齢化が問題になると思う。若い人が参加してもらえるように呼びかけをしていくと良い。

回答：団体としても以前から課題と感じているので、加入者が増えるようがんばっていきたい。

#### ⑤丸山まちづくり協議会『心と身体の健康づくりの推進事業』

事業目的・内容：丸山自治区の高齢者と青少年の心と身体の健康づくりを推進し、住みよいまちづくり活動に貢献するとともに地域の交流を活発にする。

質疑等：引きこもり防止を目的とした事業を計画しているが、参加者はどのように集めるのか。

回答：自治区への回覧や口コミで集めている。

質疑等：しし舞は小学生のみ参加しているのか。

回答：中学生以上のOBも指導のお手伝いとして参加している。

#### ⑥豊田水源SUP倶楽部『リバークリーン&親子SUP体験』

事業目的・内容：水源公園、矢作川を利用した SUP（スタンドアップパドルボート）を通じ、水辺、水源公園の利用を増やす。また、公園・矢作川のゴミ拾い「リバークリーン」を行い、環境美化につとめる。

質疑等：チラシはどのように活用するのか。

回答：小中学校やこども園で配布していきたいと考えている。

質疑等：川を利用するにあたり、河川管理者等への申請は必要ないのか。

回答：確認を行い、指示に従って活動している。

質疑等：事故等があった時のマニュアルなどはあるか。

回答：サーフィンのコーチングの資格を持つ会員が参加し、装備も十分に用意して行う。

質疑等：将来的な計画を立てながら活動していくと良いと思う。

## 2 平成29年度わくわく事業審査

今年度申請のあった4団体・6事業について、評価シートの集計結果を報告し、審査を行った。

◇決定事項

### ①丸山まちづくり協議会『みんなで子育てを楽しむ地域づくり事業』：採択

補助金額：192,000円 補助条件：無し

コメント：絵本等の備品は、次年度以降計画的に更新してください。

地域の方から不要になった本やおもちゃを集める等の工夫をしてください。

### ②水源公園を愛する会『矢作川沿いお休み場の景観づくり事業』：採択

補助金額：203,000円 補助条件：無し

コメント：公園利用者の声を聞き、来年度以降の事業に生かしてください。

### ③平山地区 ボランティアの会『平山和太鼓 技能継承事業』：採択

補助金額：757,000円 補助条件：無し

コメント：他自治区の情報を集め、参考にしながら事業を進めてください。

### ④丸山まちづくり協議会『地域の絆を深める花いっぱい事業』：採択

補助金額：207,000円 補助条件：無し

コメント：団体への新規加入者を増やす等、活動が継続できるように工夫してください。

### ⑤丸山まちづくり協議会『心と身体健康づくりの推進事業』：採択

補助金額：354,000円 補助条件：無し

コメント：団体の中で指導者を育てていけるように工夫してください。

### ⑥豊田水源SUP倶楽部『リバークリーン&親子SUP体験』：不採択

不採択の理由：活動が趣味的に感じられ、公共性・地域への貢献度がわかりづらい。活動の継続性や安全性に不安がある。

コメント：チラシの配布対象や方法など、PRに関して具体的な検討が必要です。活動の継続的な実施により、公共性・地域への貢献度の高い事業の展開を期待します。

(終了)

次回開催日 平成28年5月26日(木) 午後6時30分から 豊南交流館